

マンガ家を含むクリエイター志望者支援業務受託候補者選定審査基準

1 基本的な考え方

企画提案書、経費の妥当性及び類似業務実績を「マンガ家を含むクリエイター志望者支援業務受託候補者選定会議」において評価する。

各書類の評価項目及び配点は2のとおりとし、本事業の趣旨の理解度、企画の水準、取組体制の事業遂行能力等の観点から総合的に判断し、最も高い点を得たものを受託候補者として選定する。

評価については、企画提案書のみ各採点者が個別に評価し、経費の妥当性と類似業務実績は以下に基づく配点とする。

なお、応募者が1社のみの場合は、合計点が満点の6割以上の場合に受託候補者とする。

2 評価及び配点

(1) 企画提案書の評価項目及び採点者3人による配点合計

- ①募集内容に基づいた提案内容となっているか：20点
- ②マンガ家を含むクリエイター志望者にとって効果的な内容となっているか：20点
- ③マンガ出張編集部については、目標出展数の確保が見込める内容となっているか：20点
- ④京都国際マンガ・アニメ大賞については、受賞者のプロデビューにつながる効果的な内容となっているか：20点
- ⑤提案者から効果的な追加提案があるか：20点

(2) 経費の妥当性の評価方法及び配点

税込みの見積額の最低価格を提示した受託希望者の価格点を50点とし、以下の式で他の受託希望者の点数を算出する（小数点以下第1位を四捨五入）。

$$\boxed{\text{価格点} = \text{最低希望金額} / \text{受託希望金額} \times 50}$$

※提出された見積額が委託金額の上限を超えている場合は失格とする。

(3) 類似業務実績の評価方法及び配点

類似業務の実績がある場合は30点とし、さらに以下の実績がある場合、それぞれの配点を加算する。

- ・ 直近1年以内のマンガコンテスト実施実績 10点
- ・ 直近1年以内のマンガ出張編集部実施実績 10点